

令和5年度地域貢献活動支援補助金（学生団体）対象事業一覧

	団体名	事業名	事業内容
1	仁愛大学 安彦ゼミ 万葉菊花園G	Hugで感じる癒しの未来 ～愛のロボットと万葉～	若い客層が少ない万葉菊花園を盛り上げるため、最先端癒し系ロボット「LOVOT」を設置し、万葉菊花園に訪れた人々と気軽に触れ合えるようにする。そのため、導線を意識したフロアデザインや「LOVOT」の運用期間の保守管理を行う。 また、人々が訪れる仕掛けとして、園内の飲食店「Hugpopo」と連携した割引券配布や市の観光誘客課、FBC、丹南ケーブルテレビで取り上げてもらうよう働きかける。
2	仁愛大学 安彦ゼミ 緊急マニュアルG	大人も子どもも持ち運べる携帯型緊急マニュアルの制作	昨年度行った親子でつくる緊急マニュアルの課題としてマニュアルの破れやすさや持ち運びづらい大きさが挙げられた。今年度はそのフィードバックを活かし、大人も子どもも持ち運べる折り畳み式の携帯型緊急マニュアルを制作する。 制作にあたっては、外国人市民へのヒアリングや他県も含めた過去データの調査をし、防災危機管理と連携をとりながらマニュアルの配布を行う。
3	仁愛大学 健康栄養学科 調理ゼミ	越前市「ざいしょのうまいもんマップ」を作ろう	越前市の各地域の食文化について聞き取り調査をし、新幹線で訪れる観光客など地域のことを良く知らない人に向けて紹介する媒体を作成することにより、越前市の食文化を継承することを目的とする。 また、聞き取り内容を考慮した地域限定オリジナル商品（饅頭やプリンなど）の商品企画も行う。
4	仁愛大学 健康栄養学科 細田ゼミ	親子でごはんを作ろう！	越前市内の小学校2～3年生20名程度を対象とし、保護者と調理に取り組む体験学習を行うことによって調理に対する自信や自己肯定感を高める。 具体的な内容として、週1回食材を配布し、調理動画あるいはレシピを参考に児童が主体となって保護者見守りのもと調理に取り組み、各回の事後に個別にフィードバックを行う。献立はガスや包丁を使わず安全に配慮し、回を追うことによって難易度を高くすることで自信を高められるように計画している。
5	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「すごろくゲーム」	「すごろくゲームで楽しくわいわい！越前市の魅力を知ってもらおう」	子どものころから越前市の魅力を知ることでのふるさとへの愛着を高めることを目的として、観光名所や食べ物を掲載したすごろくゲームを作成し、小学校へ配布する。 作成にあたっては、アンケート調査やフィールドワークを行い、高校生目線で魅力に感じる観光名所や食べ物を選出する。
6	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「おそんじゃ祭り×越前和紙」	「おそんじゃ祭り×越前和紙の魅力でLet'sまちおこし」	越前市で古くからおこなわれている伝統的な祭りの「おそんじゃ祭り」と、伝統工芸品である「越前和紙」を組み合わせて、越前市の魅力を発信する。具体的な内容として、おそんじゃまつりで絵馬と越前和紙で作成する和傘のワークショップを行い、完成した絵馬を飾ったり和傘を使ってもらうことで、おそんじゃ祭りや越前和紙の魅力を知ってもらい、地元に愛着を持ってもらう。

令和5年度地域貢献活動支援補助金（学生団体）対象事業一覧

	団体名	事業名	事業内容
7	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「カップスリーブ」	「カップスリーブを越前和紙で作ろう」	たけふ菊人形開催期間中にキッチンカーやはぐもぐで使用されているサイズに合わせたカップスリーブを作成するワークショップを開く。カップスリーブはSDGsに配慮した再使用可能な和紙で作成し、越前和紙の丈夫さや美しさを広めるとともに、環境問題への意識を高めてもらう。 会場出店の店舗においてはマイカップスリーブを持参した場合、持参したものを使用して商品を提供してもらうよう協力を依頼する。
8	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「手づくり水ようかん」	「手づくり水ようかんin越前和紙BOX」	たけふ菊人形開催期間中に水ようかんづくりを体験してもらう。水ようかんの容器は防水加工した越前和紙を使用し、トレーとして再使用できるものにより、水ようかんを入口にして越前和紙の丈夫さや美しさを広めるとともに、環境問題への意識も高めてもらう。
9	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「紫式部」	「高校生による広報イノベーションー紫式部を通して越前市の魅力を広めるー」	来年の大河ドラマでもある紫式部を題材とし、2つの事業を展開することによって越前市の魅力をPRする。 ①オリジナルの紫式部キーホルダーを作成し、ガチャガチャとして設置する。 ②菊人形で十二単が着られるイベントを開催し、参加者のカメラやスマホを使って撮影会を行う。その様子をSNSにアップロードする。
10	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「子育てPR」	「高校生による広報イノベーションー子育てしやすい越前市をPRー」	子育て世代や若者たちに対して、越前市の魅力である子育てしやすいまちということを子育て支援制度、子どもの遊び場・施設を掲載したチラシやパンフレットを作製・配布することによってPRし、越前市で子育てしたいと考える人口を増やすことを目的とする。掲載情報については、子育ての悩みや子育てについてどんな情報が欲しいかをアンケート調査やフィールドワークから洗い出し、作成したチラシは市役所窓口やイベントで配布する。
11	福井県立武生東高等学校 第2学年 チーム「俺たちのアイスる越前市」	「俺たちのアイスる越前市！～Return to the Echizen project～」	新たな観光資源として福井の名物をフレーバーとしたアイスを作成し、主に若年層を対象に越前市に人が戻ってくるきっかけを作り、越前市の人口増加に貢献する。アンケート調査や試作・開発を繰り返し、最終的には既存の店舗と連携して新しいフレーバーのアイスを販売する。